第31号　2008.3.20
高知県立傷痍軍人療養院付
〒783-0785
香南市山田町芳井3-1
http://www.pref.kochi.jp/~hata/

News Letter

病院ニュース

「病気のひとこと」
「乳児嘔吐・下痢症」

小児科　武市　知己

冬から春先にかけて、乳幼児を中心として嘔吐と下痢症を主症状とするウイルス感染症が流行します。冬の初めはノロウイルスで、これから冬の終盤からはロタウイルスやアデノウイルスなどが流行します。嘔吐は胃腸の炎症が原因ですが、ウイルスが下痢症の原因となることが多いです。嘔吐は胃の中の食べ物が口から出てくる症状です。下痢は腸の炎症が原因で、1日に何回も白色の水様便が出現します。嘔吐は通常は1週間以内で治まりますが、下痢は長く続くこともあります。

また、下痢は水様性の下痢だけでなく、粘液や血液が混じることもあります。

嘔吐や下痢の食事について説明します。嘔吐が治まってから、まずは水分を少しずつ飲みます。その後、徐々に食事を増やしていきます